

(3) 市町村財政比較分析表(普通会計決算)

平成22年度

長野県麻績村

人口	3,044	人(H23.3.31現在)	実収	赤字	比率	-	%
面積	34.38	km ²	支	費	比率	-	%
人口密度	88.6	人/km ²	出	入	比率	13.5	%
総人口	2,823,547	千円	支	出	比率	29.4	%
総収入	2,719,764	千円	支	出	比率		
総支出	94,346	千円	支	出	比率		
標準財政規模	1,819,191	千円	支	出	比率		
地方債現在高	2,243,622	千円	支	出	比率		

市町村類型	H18	H19	H20	H21	H22
(年度毎)	-0	-0	-0	-0	-0

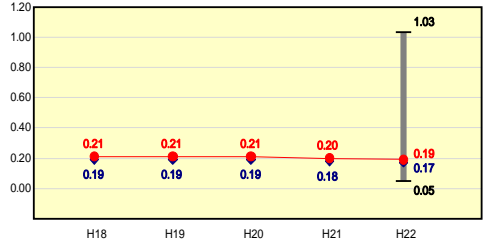
● 当該団体値
◆ 類似団体内平均値
T 類似団体内の最大値及び最小値

市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。平成23年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づき(実質公債費比率及び将来負担比率を算出していない)団体については、グラフを表記しない。充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体については、将来負担比率のグラフを表記しない。類似団体内平均値は、充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体を含めた加重平均であるため、最小値を下回ることがある。
「人件費・物件費等の状況」の決算額は、人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし、人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

財政力

財政力指数 [0.19]

類似団体内順位 29/123 全国平均 0.53 長野県平均 0.42

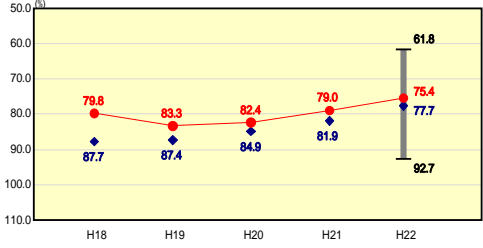


財政力指数の分析
人口の減少や全国平均を上回る高齢化率(平成22年度末40.05%)に加え、村内に中心産業がないことなどにより、財政基盤が弱く類似団体内平均は上回っているもの、全国及び県平均を大きく下回っている。人件費の抑制、指定管理者制度の活用等による歳出の徹底的な見直しと、平成17年に策定した「麻績村自立計画」等により、活力ある村づくりを展開しつつ行政の効率化、住民との協働により財政の健全化を図る。

財政構造の弾力性

経常収支比率 [75.4%]

類似団体内順位 39/123 全国平均 89.2 長野県平均 82.7

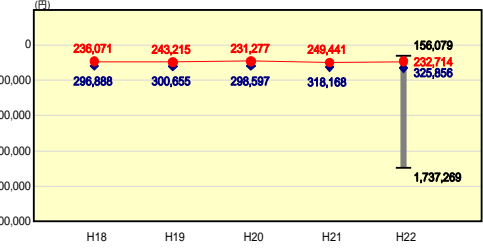


経常収支比率の分析
前年度の比率から3.6下がっており、類似団体の平均と比べても2.3下回っている。公債費は償還のピークが過ぎ減少傾向にあり、また人件費、物件費が下がったのに加え、公債費対策として49,611千円の繰上償還も実施した。普通交付税の増収も要因となっている。今後も事務事業の見直し等により、義務的経費の削減などに努め、現在の水準を維持する。

人件費・物件費等の状況

人口1人当たり人件費・物件費等決算額 [232,714円]

類似団体内順位 16/123 全国平均 114,985 長野県平均 124,369

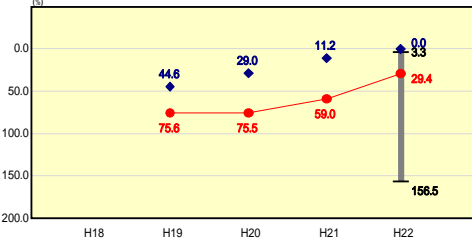


人口1人当たり人件費・物件費等決算額の分析
ゴミ処理業務や消防業務を一部事務組合で行っているため、類似団体内平均を下回っているが一部事務組合の人件費・物件費等に充てる負担金等の費用を計上した場合、人口1人当たりの費用は増加する。今後これらも含めた経費についても抑制していく必要がある。

将来負担の状況

将来負担比率 [29.4%]

類似団体内順位 81/123 全国平均 79.7 長野県平均 40.9

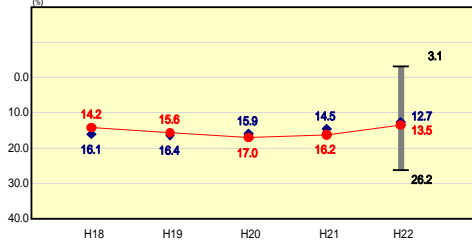


将来負担比率の分析
前年度比率から29.6下回ったが、類似団体内平均を上回っている。計画的な起債借入、充当可能基金の積立により健全化を図る。

公債費負担の状況

実質公債費比率 [13.5%]

類似団体内順位 69/123 全国平均 10.5 長野県平均 11.8

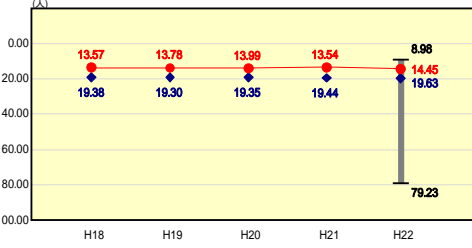


実質公債費比率の分析
前年度比率から2.7下回ったが、類似団体平均を0.8%上回っている。一般会計、水道事業特別会計、下水道事業特別会計の起債償還のピークが過ぎ今後は減少する見込みである。計画的な起債借入、充当可能基金の積立により健全化を図る。

定員管理の状況

人口千人当たり職員数 [14.45人]

類似団体内順位 20/123 全国平均 7.24 長野県平均 7.86

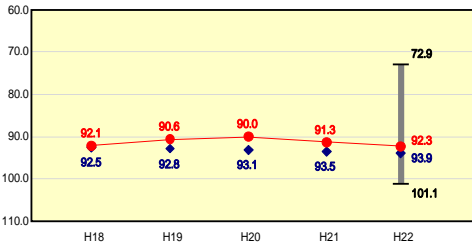


人口千人当たり職員数の分析
類似団体平均を下回っているが、平成17年8月策定の定員適正化計画に基づき、引き続き組織・機構の簡素合理化、事務分担を見直し効率化を図っていくとともに住民サービスに影響がないよう調整を図る。

給与水準(国との比較)

ラスバイレズ指数 [92.3]

類似団体内順位 39/123 全国市平均 98.8 全国町村平均 95.3



ラスバイレズ指数の分析
既に実施済みの給与抑制等により、類似団体内平均を1.6ポイント下回っている。今後も給与の適正化に努める。